

## 充実した一日 ～ P T A作業・P T Aバザー ～

9月2日（土）には、P T A作業・P T Aバザーが開催されました。作業とバザーを初めて同日開催しましたが、大勢の保護者の方・地域の方にご来校していただき充実した一日となりました。

### <P T A作業>

厚生部の役員さんの準備のお陰と、参加いただいた保護者の皆様、1・2年生のお陰で、校庭や校舎内が見違えるほどきれいになり使いやすくなりました。親子で協力しながら作業している姿を見ると、生徒の頼もしさが増したように感じました。



草取りとバザーがありました。まず、校庭の草取りをやりました。校庭には草がたくさん生えていたので最初は少し草取りがいやだったけど、やり終わると達成感があり、やって良かったなと思いました。／次に楽しみにしていたバザーがありました。バザーにはかき氷やケーキ、綿あめなどの食べ物や売っている物などたくさんあり、おもしろかったです。また、一緒にバザーを回っていた人たちとの絆も深まったと思います。／3年生になったら私たちが物を売るので、楽しみです。

### <P T Aバザー>

本年度は、3年生がブースを担当する方式で開催しました。開場前には入り口に行列ができており、地域の方も楽しみにされていることが分かりました。準備や打ち合わせ時間が少ない中での開催でしたが、売り手の3年生の元気なかけ声と数多くのお客さんとの熱気に包まれながらも、あさひ体育館の中には、爽やかな空気が流れ活気ある会場でした。

提供品や野菜を準備してくださった保護者・地域の皆さん、段取りよく準備してくださったP T A役員の皆さん、気持ちよく元気なかけ声で接待していた3年生の皆さん・長野商業の皆さん等、多くの方々のお力で本年度のバザーも盛況のうちに終えることができました。感謝申し上げます。



僕は提供品のブースの販売係を担当しました。お皿やコップなどの商品はたくさん売れていましたが、ジャガイモやカボチャなどの野菜の売れ行きが悪かったため、売り子をして販売区画を歩き回りました。その努力が報われたのか、ジャガイモ6袋、カボチャ2個が売れました。最後のバザーは、みんなと思い切り楽しめました。9月下旬のりんどう祭も精一杯楽しみたいです。

# りんどう祭に向けて

第68期校友会スローガン【「漸進」～今までにない輝きを～】の具現の場となる“りんどう祭”が迫ってまいりました。今年のテーマは【Memories～214人の輝きが一つになる瞬間～】です。



校内では、各クラスや各委員会毎に居残りをしながら準備を進めてきています。また、朝・帰りの学活時は、各教室から歌声が聞かれ、練習が始まった頃より声量や音程、抑揚などがかなり向上してきていることが聞き取れます。校内では更に、全校合唱くふるさと（今年は、ジャニーズの嵐の曲）の合同練習も行われ、各パートの歌声を聞き合いながら心地よい声の重なりを目指し、追究しています。各学年・学級で創り上げてきた想いのこもった歌声が聞かれる音楽会本番が、とても楽しみになります。

19日には、10日前イベントとして「全校制作」も行われました。「校友会員、1人ひとりがパーツとなって、一つの文字を完成させ、りんどう祭への意識を高める」もので、どのような文字が描かれたのかは、当日の開祭式で発表されます。座っている隣との間隔が狭く暑かったり、画用紙を上にあげる苦しさがあったりする中、指揮をとる小林議長の指示に従い、順調に撮影が進んでいきます。その姿を見ると、この一人ひとりの心遣いや協力態勢が、214人で創り上げるりんどう祭の礎になっているのだと感じます。そして、個々の生徒の輝きが一つになるテーマ達成の瞬間が訪れるのではないかと期待が高まります。



9月29日（金）・30日（土）の2日間にわたって行われるりんどう祭。特別企画や各学級毎の展示、意見文・英語スピーチの発表、吹奏楽部コンサートなどもございます。多くの保護者・地域の皆様のご来校をお待ちしております。

## 【保護者の皆様へのお願い】

(以下の内容をお読みいただき、生徒の動画・画像をインターネット上に掲載することについてご留意いただきたくお願い致します。)

- ・インターネット上に自分の姿が掲載されることに、抵抗を感じる人がいること。
- ・インターネット上の動画や画像に写る生徒を、教師や保護者とは異なる視点で見ることがあること。
- ・位置情報が付加された画像データが投稿された場合、撮影場所が特定され、個人が特定される場合があること。
- ・公開範囲を限定しても、転載によりデータが拡散することがあること。

